

視察船東京みなと丸東京港見学会



川崎の産業観光を支援する会 根岸 雅明

日時 2021年12月14日

2021.12.14

川崎の産業観光を支援する会
東京港見学会の記録

【概要】 2020年12月のカワスイ（川崎水族館）のミニツアー以来、コロナ感染予防のため市民の皆様とのミニツアーの催行を見送ってきましたが、ようやくコロナの感染が収まり実施する運びになりました。1年ぶりのミニツアーの再会です。

東京港の見学は支援する会では今回で3度目です。2018年12月、2019年12月のいずれも師走でした。

今回も大勢の皆様のご参加に感謝申し上げます。ありがとうございました。まだまだコロナ禍の影響を引きずっていてソーシャルデスタンスを保つため定員を25名としたために参加がかなわなかった方々が大勢いらっしゃいました。ここに御詫言申し上げますと共にまた機会を作って大勢の皆様が参加できるような機会に東京港の見学会を実施していきたいと思っております。

今回は東京オリンピック・パラリンピックが終了後の東京港の変化を見る事を目的としました。大型客船ターミナルの完成やオリンピックのボート会場、ビーチバレー会場、選手村の施設なども見ることができました。

ちなみに今までの3回の見学コースを下図に示しておきました。過去のコースと比較しながらご覧になっていただければと思います。

皆様はどこに関心を示されたでしょうか。東京港はあまりにも大きすぎてまた多機能の港なので、説明をいただきましたがなかなか理解が追い付かなかったです。

東京港が開港80年の歴史だとは知りませんでした。太平洋戦争時の昭和16年の開港だと話されていました。もっともっと古い時代に開港されたものだと思っていました。川崎港の開港は1926年（大正15年）、横浜港の開港は1859年（安政6年）というからこの二つの港より新しい港なんですね。東京港は新しい時代に即した設備の対応が可能だったと話されていたのが印象的でした。

東京港は奥が深くまだまだ知りたいことが沢山ありもっともっと学びたいと思いました。以下はその記録です。

【日付】 令和3年12月14日（火）10:00～11:30

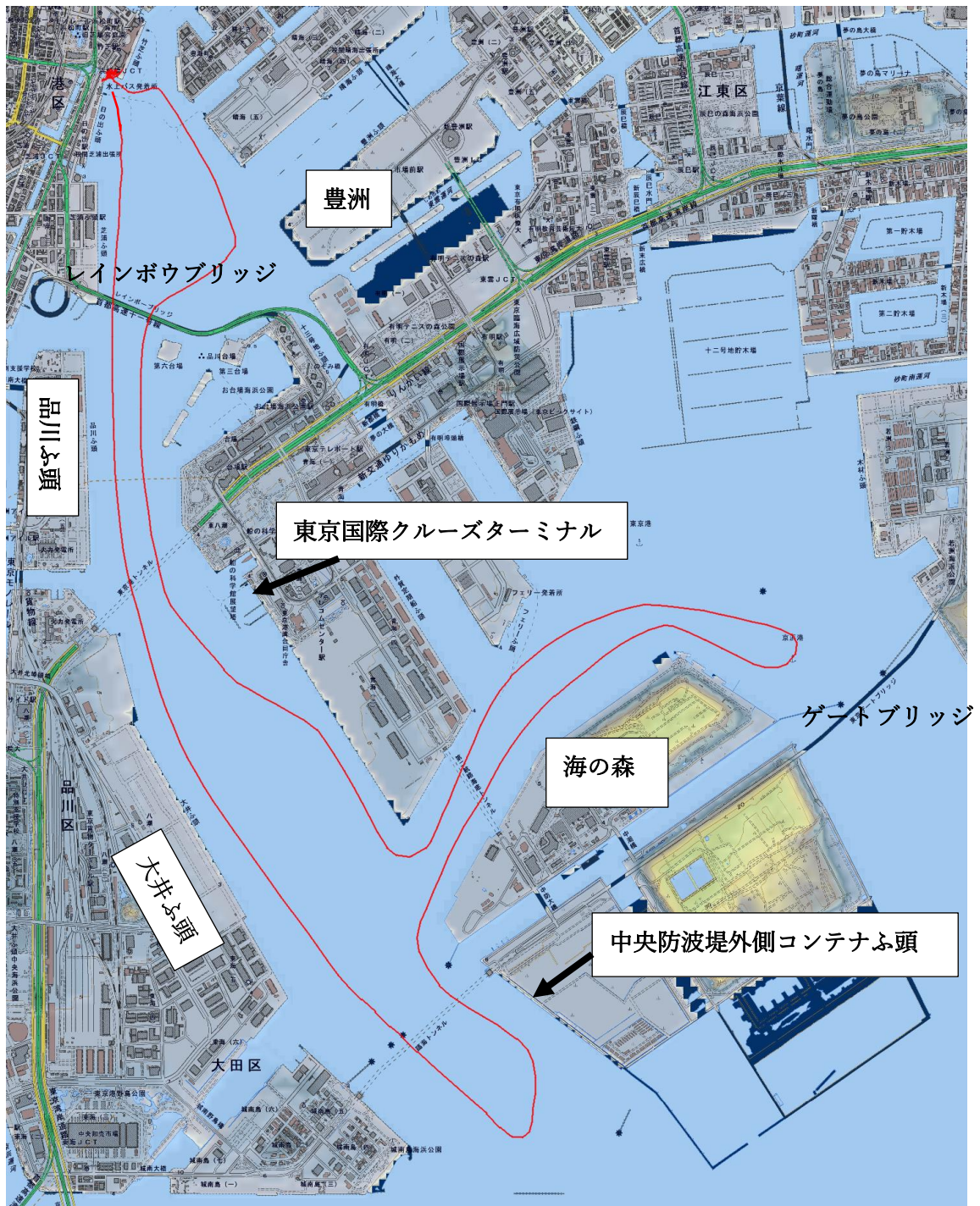
【場所】 東京都港区海岸1-16-3 竹芝小型船ターミナル 乗船・下船

【目的】 東京オリンピック後の東京港を見る。

【人数】 25人（男性13人、女性12人）

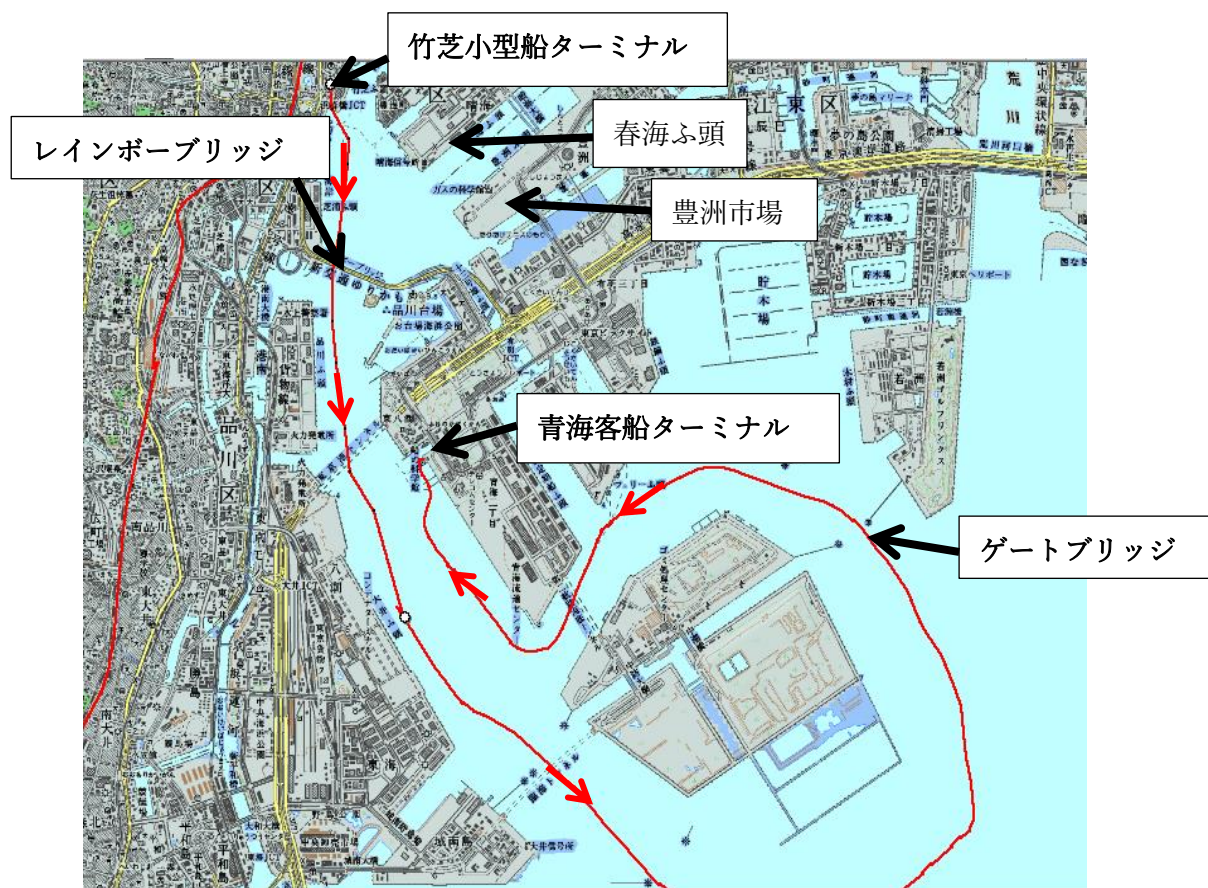
【コース概要】 竹芝小型船ターミナル10:00～東京港巡り～11:30 竹芝小型船ターミナル

【ルート図】 今回のルート。竹芝小型船ターミナル発着



赤い線が航行ルート ガーミンデータより。

【2018年12月4日の航路】竹芝小型船ターミナルから青海客船ターミナルで下船。



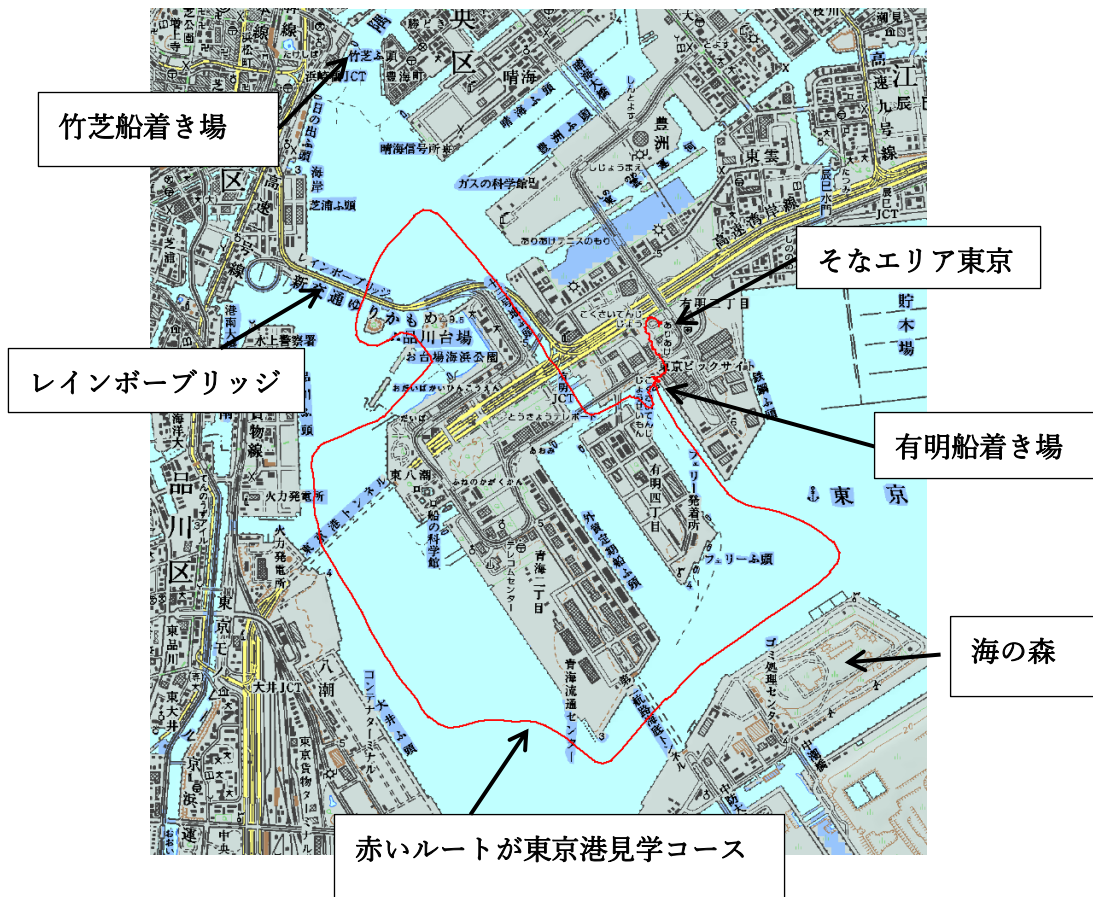
GPS ガーミンデータより

【2019年12月3日の航路】そなエリア東京を見学後有明船着き場の発着。

東京港の案内コースのパンフレットより



GPSガーミンより記録



【写真】



視察船東京みなと丸。全長 35m、幅 7.78m、215 トン、巡航速度 13 ノット
(時速 24 km/h)



竹芝小型船船着き場 10 時集合 出船 10 時半



コロナ対策で体温をチェックして乗船



竹芝小型船船着き場



船内の様子。中央テーブル席の左右に席があり、ソーシャルデスタンスをとって座る。
船の前方は窓がないため前方を映す映像スクリーンになっていた。



芝浦ふ頭を望む



グーグルアースよりの展望。三角形の建物が元カネボウのビルで今はオンワードのビル
左手の三つの建物は芝浦アイランドタワー



レインボウブリッジ。右手奥にお台場海浜公園を望む



竹芝小型船船着き場方面を望む。



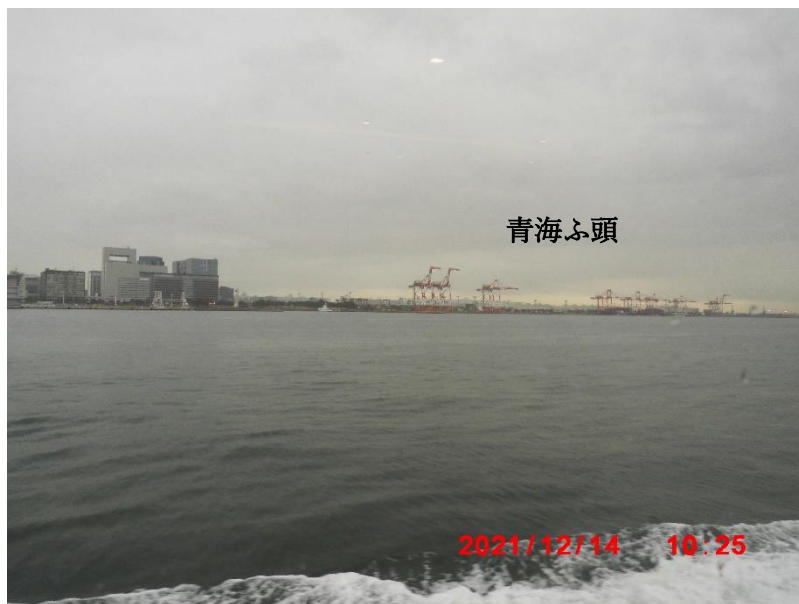
お台場を望む



大井ふ頭。7バースあり、1バースの長さが約350m、10万トンクラスのコンテナ船が接岸できるという。



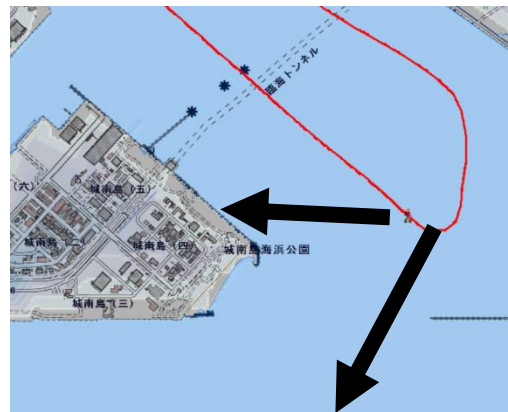
東京港トンネル換気塔を挟んで右側が品川ふとう、左側が大井ふ頭



青海ふ頭を望む



港湾局の浚渫船海竜。海底の土砂を掬う装置の船だそうです。海底にドラムをおいて引っ張って土砂を掬いとる仕組み。

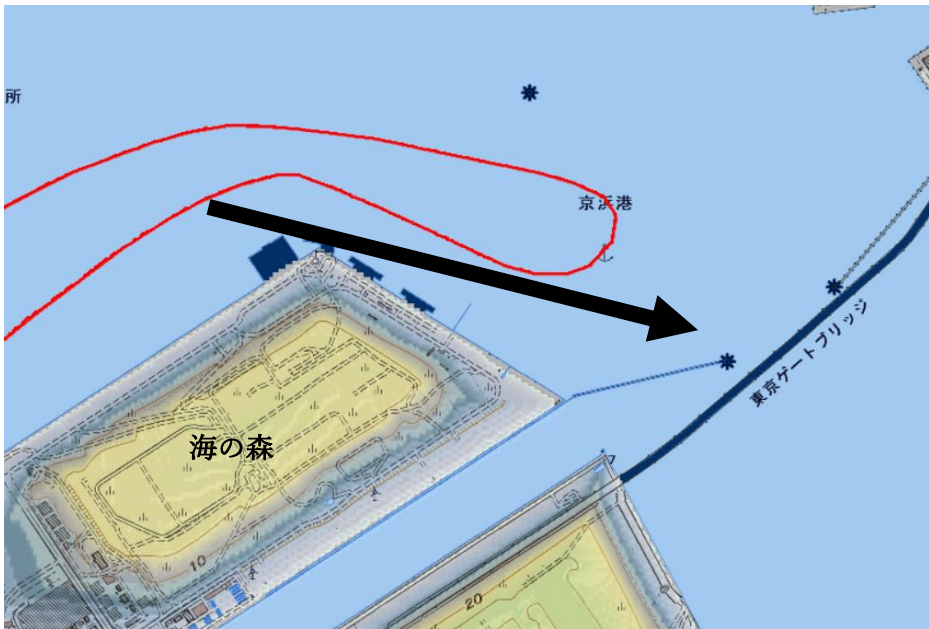


臨港トンネル換気塔

城南島を望む

羽田空港





赤線が航路



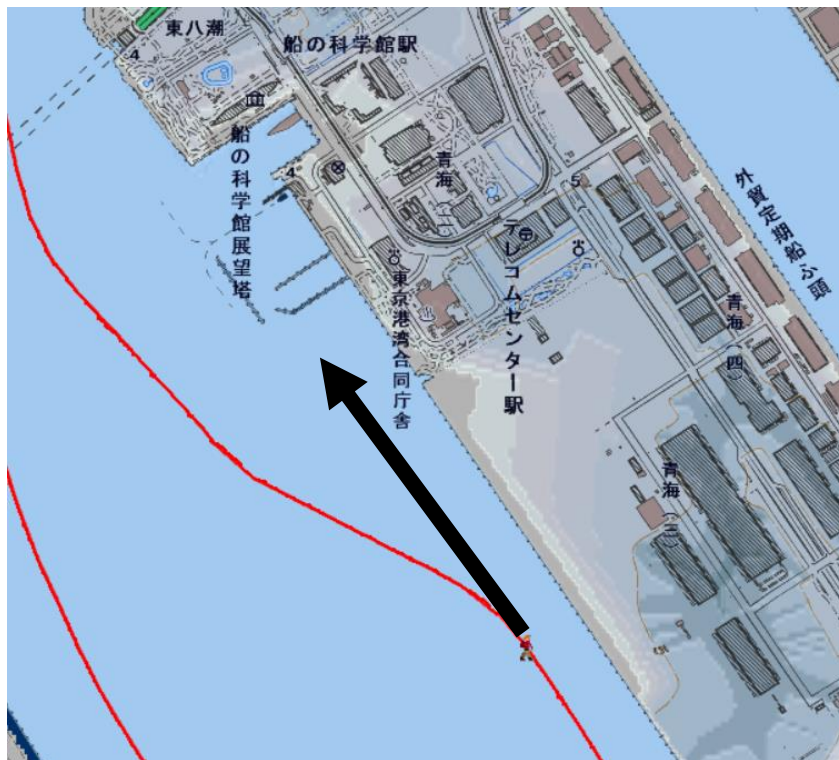
東京ゲートブリッジ



フェリーが入港してくる



雨が降り出し視界が悪くなってきた。前方に見えるのは大型客船クルーズターミナル。2018年12月の見学の際には建設中でした。大型客船がレインボウブリッジの下を通過できないので沖合に客船ターミナルを建設したとの事。横浜港のベイブリッジの外の大黒ふ頭に大型客船ターミナルを建設したのと同じですね。客船が大型化してきたことの証なのでしょうね。





豊洲を望む



再びレインボブリッジを通過して豊洲方向を望む



有明方向を望む

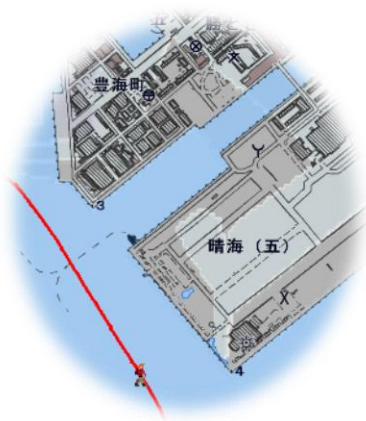




晴海の選手村を望む



晴海と豊洲のビル群を望む
東京港はとても美しいと思いました





役員の皆様。お疲れさまでした。



浜松町でランチをして解散しました。